

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		工業振興対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-002				
				予算所管課		産業振興部商工労政課					
				連絡先		(078)918-5098					
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課							
	款	商工費		連絡先							
	項	商工費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	目	商工業振興費		根拠法令・要綱等							
	事業	商工業振興対策事業									
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
個別計画		3-1 商工業の振興				委託	○	指定管理			
事業の目的	対象（誰を・何を）										
	市内製造業事業所										
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）										
	・企業訪問事業や高専との連携事業等を実施し、市内製造業事業所の新事業展開や技術の高度化、人材育成等の支援を図る。										
事業内容	①明石高専連携事業										
	「明石高専&工業技術センターものづくり支援セミナーin明石」の開催 内容: 基調講演、高専、工技センターの技術講演等										

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	7,653	4,200	11,853	0	0	0	11,853	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	313	3,320	3,633	0	0	0	3,633	任期付	0.00	合計	0.40
26当初予算	215	3,320	3,535	0	0	0	3,535				

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		旅費	市内企業、支援機関訪問旅費		50		旅費
	需用費	消耗品等	63		需用費	消耗品等	5
	委託料	市・高専連携イベント	200		委託料	市・高専連携イベント	200
	合計(A)		313		合計(B)		215

予算増減 (B)-(A)	-98	主な理由	旅費・需用費減のため
-----------------	-----	------	------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	中小企業融資対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-004		
			予算所管課	産業振興部商工労政課				
			連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱				
	事業	中小企業融資対策事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	○
個別計画			委託	指定管理				

事業の目的	対象（誰を・何を）							
	市内中小企業者							
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）							
	市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。							

事業内容	①融資の概要							
	取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが前提であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。							
	市は、信用保証料の一部を負担することで、利用者の負担軽減を図っている。							
	②融資の種類							
	◎中小企業振興資金							
	資金用途 : 運転資金・設備資金 融資限度額 : 運転資金…2000万円 設備資金…3000万円 融資期間 : 7年以内 信用保証料市負担割合 : 1/3							
◎特別小規模企業資金								
資金用途 : 運転資金・設備資金 融資限度額 : 運転資金、設備資金とも500万円 融資期間 : 5年以内 信用保証料市負担割合 : 1/2								
◎中小企業短期事業資金								
資金用途 : 運転資金 融資限度額 : 運転資金…1000万円 融資期間 : 1年以内 信用保証料市負担割合 : 無し								

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.50	7/11/1	0.00
24決算	535,338	5,040	540,378	0	0	0	540,378	正規	0.50	7/11/1	0.00
25当初予算	552,314	4,150	556,464	0	0	546,747	9,717	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	552,292	4,150	556,442	0	0	546,747	9,695	任期付	0.00	合計	0.50

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
需用費	51	需用費	30			
委託料	5,500	委託料	5,500			
貸付金	546,747	貸付金	546,747			
合計(A)				合計(B)		
552,314				552,292		

予算増減(B)-(A)	-22	主な理由	消耗品費等の減
-------------	-----	------	---------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 南二見会館等管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-005					
		予算所管課		産業振興部商工労政課						
		連絡先		(078)918-5098						
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課						
	款	商工費		連絡先						
	項	商工費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度			
	目	商工業振興費		根拠法令・要綱等 明石市南二見会館管理運営要項						
	事業	南二見会館等管理運営事業								
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法			直営	補助・助成	その他	
個別計画		3-1 商工業の振興		委託	○	指定管理				
事業の目的	対象（誰を・何を）									
	二見臨海工業団地企業及びその従業員等									
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）									
	貸館の運営及び駐車場運営により、二見臨海工業団地企業及びその従業員等の福利向上を図る。									
事業内容	①二見工業団地企業及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場運営を（一財）明石市産業振興財団への管理運営委託により行う。									
	※駐車場 ・北駐車場(191区画)、南駐車場(190区画)で計381区画 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し(普通財産)									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
24決算	10,869	840	11,709	0	0	24,829	-13,120	0.10	0.00	0.00	0.00
25当初予算	12,448	830	13,278	0	0	25,100	-11,822	0.00	0.00	0.00	0.00
26当初予算	12,110	830	12,940	0	0	25,000	-12,060	0.00	0.00	0.00	0.10
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額		
	委託料	管理運営委託料		11,848		委託料	管理運営委託料		12,110		
	需用費	厨房空調機改修		600							
	合計(A)		12,448		合計(B)		12,110				
予算増減 (B)-(A)	-338		主な理由	修繕費減のため							

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	産業交流センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-006	
		予算所管課	産業振興部商工労政課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	
	目	商工業振興費			平成 10 年度	
	事業	産業交流センター管理運営事業	根拠法令・要綱等	明石市立産業交流センター条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画				委託	指定管理	○

事業の目的	対象（誰を・何を）	主に市内中小企業
	意図（どういう状態にしたいのか）	異業種交流、企業情報の提供、セミナー、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図る。

事業内容	<p>①異業種交流、企業情報の提供、セミナーの開催、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図るため、(一財)明石市産業振興財団を指定管理者として産業交流センターの管理運営を行う。</p> <p>※貸館実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>H21年度</td> <td>H22年度</td> <td>H23年度</td> <td>H24年度</td> </tr> <tr> <td>・稼働率</td> <td>36%</td> <td>41%</td> <td>40%</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>・利用人数</td> <td>155,621人</td> <td>166,845人</td> <td>167,930人</td> <td>175,909人</td> </tr> <tr> <td>・利用件数</td> <td>3,016件</td> <td>3,342件</td> <td>3,356件</td> <td>3,603件</td> </tr> </table> <p>※プレイルーム除く</p> <p>②指定管理業務として、産業交流促進事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修(新入社員、中堅社員、社会保険実務、税務) ・各種講座・講習会(技術デリバリー、シーケンス制御、機械加工、ビジネス情報収集、産業技術専門) ・各種セミナー(金融・経済、ライフプラン、産業財産権、起業等8種類) ・各種相談事業(経営、技術、産業財産権、企業訪問) ・最先端施設見学会(年1回) ・明石発！発明発見展、東播磨ビジネスマッチングフェア等のイベント ・産業振興活動団体への支援と連携 <p>③産業交流センターの利用環境整備を図るため、非常用照明更新工事を実施する。</p>		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	・稼働率	36%	41%	40%	43%	・利用人数	155,621人	166,845人	167,930人	175,909人	・利用件数	3,016件	3,342件	3,356件	3,603件
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度																
・稼働率	36%	41%	40%	43%																	
・利用人数	155,621人	166,845人	167,930人	175,909人																	
・利用件数	3,016件	3,342件	3,356件	3,603件																	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	65,143	2,520	67,663	0	0	451	67,212	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	61,046	2,490	63,536	0	0	451	63,085	任期付	0.00	合計	0.30
26当初予算	66,116	2,490	68,606	0	0	454	68,152				

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	指定管理料	58,346		工事請負費	非常用照明更新工事	5,000
需用費	冷温水発生機修繕等	2,700	委託料	指定管理料	61,116		
合計(A)			61,046	合計(B)			66,116

予算増減(B)-(A)	5,070	主な理由	消費税増税に伴う指定管理料の増及び工事請負費増のため
--------------------	-------	-------------	----------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	地域経済緊急支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-007		
		予算所管課	産業振興部商工労政課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市産業活性化緊急支援事業実施要綱			
	事業	地域経済緊急支援事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画			委託	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内リフォーム関連事業者及び市民
	意図（どういう状態にしたいのか）	市民の消費を喚起することにより、市内産業の活性化を図るとともに市民の生活環境の向上を図る。

事業内容	明石市産業活性化緊急支援事業(住宅リフォーム助成) 市民が自己が所有し居住する住宅を市内の施工業者を利用して、20万円以上の修繕、補修工事等を行う場合、経費の10%(上限10万円)を助成する。 H22年度 104人 7,784千円 H23年度 106人 8,505千円 H24年度 106人 9,476千円 H25年度見込 106人 9,203千円	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
24決算	9,476	2,520	11,996	0	0	0	11,996	0.50	0.00	0.00
25当初予算	10,000	4,150	14,150	0	0	0	14,150	0.00	0.00	0.00
26当初予算	8,000	4,150	12,150	0	0	0	12,150	0.00	0.00	0.50

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成		10,000		負担金補助及び交付金
	合計(A)		10,000		合計(B)		8,000

予算増減(B)-(A)	-2,000	主な理由	住宅リフォーム助成の事業費を2割削減するため。
--------------------	--------	-------------	-------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	商店街活性化支援事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-008				
			予算所管課	産業振興部商工労政課						
			連絡先	(078)918-5098						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課							
	款	商工費	連絡先							
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度				
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市にぎわい・ふれあい・めぐりあい商店街事業助成金交付要綱、明石市商業団体共同事業補助金交付要綱、明石市商業団体街路灯電気料補助金交付要綱						
	事業	商店街活性化支援事業		実施方法	直営	補助・助成	○	その他		
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	委託	指定管理							
個別計画	商業振興基本計画									
事業の目的	対象（誰を・何を） 市内の商店街振興組合、事業協同組合をはじめとする商業団体等。任意団体を含む。									
	意図（どういう状態にしたいのか） 地域の住民及び諸団体と連携して、地域の賑わいづくりと商店街の活性化を図る。									
事業内容	①にぎわい・ふれあい・めぐりあい商店街事業 商店街が行う地域のにぎわいを創出する集客イベントや商店街のPR事業等の経費について助成する。助成額：助成対象経費の50% ②商業団体共同事業補助 商業団体の共同施設（アーケード、街路灯、防犯カメラ等）の新設、改修費用の一部を補助する。助成額：工事費の20% ③商業団体街路灯電気料補助 商業団体が維持管理する街路灯、アーケード等について、夜間も点灯していることを条件に、電気料を補助する。助成額：1年分の電気料の20% ④空き店舗対策事業補助金 ※平成26年度予算は過年度よりの店舗賃借料補助事業継続分のみ									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 等	その他
24決算	17,650	4,200	21,850	0	0	0	21,850	0.70	0.00	0.00
25当初予算	21,384	5,810	27,194	0	0	0	27,194	0.00	0.00	0.00
26当初予算	17,600	5,810	23,410	0	0	0	23,410	0.00	0.00	0.70
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額			
	負担金補助及び交付金	にぎわい・ふれあい・めぐりあい商店街事業補助金ほか	21,384		負担金補助及び交付金	にぎわい・ふれあい・めぐりあい商店街事業補助金ほか	17,600			
	合計(A)				21,384	合計(B)			17,600	
予算増減(B)-(A)	-3,784		主な理由	商店街・まち再生プランづくり事業補助の廃止 空き店舗対策事業補助対象者の減						

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	労働者福祉事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-010			
			予算所管課	産業振興部商工労政課					
			連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則					
	事業	労働者福祉事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）								
	①勤労者等 ②市内事業所、求職者、一般（事業所・市民）								
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）								
	①勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。 ②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業の福祉、労務改善等にかかる諸事業を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を負担する。								

事業内容	①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。 ②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業の福祉、労務改善等にかかる諸事業を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を負担する。								
------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他	
24決算	2,747	1,680	4,427	0	0	0	4,427	0.30	718	0.00	
25当初予算	2,666	3,320	5,986	0	0	0	5,986	0.00	その他	0.00	
26当初予算	1,898	3,320	5,218	0	0	0	5,218	任期付	0.00	合計	0.30

	区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
	25年度当初予算事業費明細	旅費	会議、関係機関への出張ほか		9	26年度当初予算事業費明細	旅費
需用費		おしごとナビあかしの広報費用ほか	61	需用費	明石地域雇用就職面接会広報費用ほか		53
委託料		おしごとナビあかし運営委託、労働者福祉事業委託	1,636	委託料	労働者福祉事業委託		880
負担金補助及び交付金		労働関係団体への補助、負担金	960	負担金補助及び交付金	労働関係団体への補助、負担金		960
合計（A）			2,666	合計（B）			1,898

予算増減 (B)-(A)	-768	主な理由	おしごとナビあかし廃止による、委託料の減額
-----------------	------	------	-----------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	勤労福祉会館管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-011	
			予算所管課	産業振興部商工労政課			
			連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度	
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市立勤労福祉会館条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例			
	事業	勤労福祉会館管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	指定管理	○	

事業の目的	対象（誰を・何を）	勤労者をはじめとする市民
	意図（どういう状態にしたいのか）	福利厚生の上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）

事業内容	①勤労者をはじめとする市民の福利厚生の上のため、（一財）明石市産業振興財団を指定管理者として勤労福祉会館の管理運営を行う。 ※貸館実績 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>H22年度</td> <td>H23年度</td> <td>H24年度</td> </tr> <tr> <td>・稼働率</td> <td>55%</td> <td>56%</td> <td>58%</td> </tr> <tr> <td>・利用人数</td> <td>124,503人</td> <td>129,039人</td> <td>134,541人</td> </tr> <tr> <td>・利用件数</td> <td>4,200件</td> <td>4,410件</td> <td>4,566件</td> </tr> </table>		H22年度	H23年度	H24年度	・稼働率	55%	56%	58%	・利用人数	124,503人	129,039人	134,541人	・利用件数	4,200件	4,410件	4,566件
		H22年度	H23年度	H24年度													
・稼働率	55%	56%	58%														
・利用人数	124,503人	129,039人	134,541人														
・利用件数	4,200件	4,410件	4,566件														
②指定管理事業として、勤労者の福利厚生のため卓球教室等の事業を実施する。 ・ステップアップ卓球教室（1回実施） ・囲碁将棋大会（1回開催） ・神戸学院大学健康セミナー（2回開催）																	
③勤労福祉会館の利用環境整備を図るため、冷温水機更新工事、空気調和機を行う。																	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 付	その他	
24決算	58,948	1,680	60,628	0	0	1,472	59,156	正規	0.30	7/11 付	0.00
25当初予算	47,344	2,490	49,834	0	0	1,761	48,073	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	107,828	2,490	110,318	0	60,000	1,735	48,583	任期付	0.00	合計	0.30

25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	電波障害対策	200		工事請負費	冷温水機更新・空気調和機更新工事	60,000
需用費	冷温水ポンプ修繕	1,000	委託料	指定管理料	47,828		
委託料	指定管理料	46,144					
	合計（A）		47,344		合計（B）		107,828

予算増減 (B)-(A)	60,484	主な理由	消費税増税に伴う指定管理料の増及び工事請負費増のため
-----------------	--------	------	----------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		技能職者表彰事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-012			
				予算所管課		産業振興部商工労政課				
				連絡先		(078)918-5098				
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課						
	款	商工費		連絡先						
	項	商工費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度			
	目	勤労福祉会館費		根拠法令・要綱等		明石市技能職者表彰規程				
	事業	技能職者表彰事業								
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営	○	補助・助成		
個別計画		3-1 商工業の振興		委託		指定管理				
事業 目的	対象（誰を・何を）									
	市内の技能者									
事業 内容	意図（どういう状態にしたいのか）									
	優秀な技能を有し、かつ、永年にわたりその技能を必要とする職業に従事して地域社会に貢献した功を称える。									
各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長から諮問を受けた明石市技能職者表彰審査委員会が表彰の適否を審査し、その結果を踏まえて市長が受賞者を選定、表彰するもの。										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
24決算	368	2,520	2,888	0	0	0	2,888	0.40	0.00	0.00	0.00
25当初予算	439	3,320	3,759	0	0	0	3,759	0.00	0.00	0.00	0.00
26当初予算	569	3,320	3,889	0	0	0	3,889	0.00	0.00	0.40	0.40
25 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容		金額	26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容		金額		
	報償費	表彰式演奏者謝礼		20		報償費	表彰式演奏者謝礼		50		
	需用費	受賞者記念品ほか		409		需用費	受賞者記念品ほか		509		
	役務費	賞状筆耕料		10		役務費	賞状筆耕料		10		
	合計（A）					439	合計（B）				569
予算増減 (B)-(A)	130		主な理由	演奏者謝礼、及び会場設置費の増額							

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 都市開発資金貸付金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-014		
		予算所管課		産業振興部商工労政課			
		連絡先		(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	公債費		連絡先			
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度
	目	元金		根拠法令・要綱等 都市開発資金の貸付けに関する法律			
	事業	都市開発資金貸付金償還金					
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法			
個別計画		3-1 商工業の振興					直営
				委託	指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を）						
	市が、明石地域振興開発㈱から返済を受けた、再開発ビル(アスピア明石)の保留床取得資金として国及び市が同社へ無利子で貸し付けた貸付金について						
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）						
	市は、同社からの償還を受けた貸付金の半額を国へ返済する。						
再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市から無利子で貸し付けた貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。							
●同社から市への償還金額 平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円) 平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円) 平成24年度～平成36年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円) 平成37年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円) 平成38年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
24決算	61,796	840	62,636	0	0	0	62,636	0.10	0.00	0.00	
25当初予算	61,796	830	62,626	0	0	61,796	830	0.00	0.00	0.00	
26当初予算	61,796	830	62,626	0	0	61,796	830	0.00	0.00	0.10	
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額				
		償還金利子及び割引料	61,796			償還金利子及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796			
		合計(A)			61,796		合計(B)		61,796		
予算増減 (B)-(A)		0	主な理由								

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	観光施設管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150002000-001	
		予算所管課	産業振興部観光振興課			
		連絡先	(078)918-5018			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法		
	事業	観光施設管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	観光振興基本構想			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>	

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民及び市外からの観光客
	意図（どういう状態にしたいのか）	観光案内看板・観光案内所・明石公園内「とき打ち太鼓櫓」等の観光関連施設の維持管理及び有効利用することにより観光環境を整備し、観光客の誘致を進めるとともに、訪れた観光客の利便性向上を図り、にぎわいを創出する。

事業内容	①	明石公園外堀の白鳥の維持管理【明石市シルバー人材センターに委託】 白鳥3羽、毎日2回、給餌
	②	市内各所に設置されている観光案内看板等の維持管理 観光案内看板等、市内に70箇所設置 その他管理施設・・・中部幾次郎銅像、観光案内所、とき打ち太鼓櫓（ロボット含む）、トンボの標識、子午線通過地の標柱（修繕等箇所） 平成24年度＝14箇所（とき打ち太鼓ロボット＝2箇所、とき打ち太鼓櫓＝1箇所、中部幾次郎銅像周辺フェンス＝1箇所、ふるさとの道案内看板＝3箇所、観光案内看板＝7箇所） 平成25年度＝6箇所（とき打ち太鼓ロボット＝2箇所、ふるさとの道案内看板＝3箇所、浜の散歩道＝1箇所）《※見込み》 平成26年度＝18箇所（とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、ふるさとの道案内看板＝1箇所、浜の散歩道＝1箇所、観光案内看板＝5箇所、その他10箇所）《※見込み》
	③	観光案内所の運営、維持管理 神戸SC開発より借用し、ステーションプラザ明石西館内に設置。平成25年12月より明石駅コンコース内に移設 観光案内や名産品の販売などを実施（平成25年12月からは観光案内と市立施設のチケット取次のみ） 〈利用者数〉 平成24年度＝30,201人、平成25年度＝31,000人《※見込み》、平成26年度＝45,000人《※見込み》
	④	明石公園内「とき打ち太鼓」の維持管理【川崎重工工業㈱ロボットビジネスセンターに委託】 定期点検9月・3月、故障時の対応など。
	⑤	大型観光バス駐車場の設置・運営【明石観光協会に委託】 明石港に観光バス10台の駐車スペース確保。平成25年7月から大蔵海岸駐車場大型バス駐車場8台分を観光バス駐車場と案内。 平成22年度から平成25年度まで社会実験として駐車料金を免除してきたが、平成25年度をもって社会実験を終了。 平成26年度からは明石観光協会が主となって利用促進に向けた取り組みを進める。 〈利用実績〉 平成24年度＝760台、平成25年度＝400台《※見込み》

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	15,139	17,820	32,959	0	0	0	32,959	正規	2.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25当初予算	12,770	18,480	31,250	0	0	0	31,250	再任用	0.00	その他	0.10
26当初予算	22,031	18,480	40,511	0	0	0	40,511	任期付	0.30	合計	2.50

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	2	消耗品費等(施設維持管理)、光熱水費(看板電気、案内所水道)		1,556	需用費	2
委託料	2	観光案内所運営管理、大型観光バス駐車場設置運営等	8,991	委託料	2	観光案内所運営管理、とき打ち太鼓櫓の維持管理等	13,218
使用料及び賃借料	2	観光案内所賃借料	2,079	使用料及び賃借料	2	観光案内所賃借料・リース料	7,235
負担金補助及び交付金	2	観光案内所電気代、とき打ち太鼓櫓電気代	144	負担金補助及び交付金	2	観光案内所電気代、とき打ち太鼓櫓電気代	144
合計(A)			12,770	合計(B)			22,031

予算増減(B)-(A)	9,261	主な理由	○委託料の増額 観光案内所運営管理業務の案内スタッフを増員することによる増額 ○使用料及び賃借料の増額 明石駅コンコースに移設した観光案内所リース料による増額
-------------	-------	------	--

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	観光振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150002000-002				
		予算所管課	産業振興部観光振興課						
		連絡先	(078)918-5018						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法					
	事業	観光振興対策事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	観光振興基本構想			委託	○	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を） 市民及び市外からの観光客
	意図（どういう状態にしたいのか） 明石観光協会など各種観光関連団体との連携を図りながら、明石の観光にかかる情報発信を行うとともに、明石観光協会の運営に対して補助金の交付をすることなどを通じて観光客の誘致を進める。

事業内容	①明石の観光地を紹介するパンフレットの増刷、作成及び配布 〈作成パンフレット〉 平成25年度＝「明石散歩」改訂増刷5,000部 平成26年度＝「明石観光ガイドマップ」、「やってみよ明石」、「明石巡り～ふ」改訂増刷各10,000部 「明石中心市街地周辺駐車場マップ」作成10,000部 〈パンフレット等配布数〉 平成25年度＝約130,000部〔※見込み〕 平成26年度＝約150,000部〔※見込み〕 ②明石観光協会運営補助金交付 明石観光協会の運営に対する支援（協会人件費、協会事務所室料、自主事業費等） ③各地物産展等への出展 他自治体や民間団体との連携により、市外・県外における明石の観光PRの実施 ④B-1グランプリを利用した観光PRの実施 テレビ・雑誌・新聞などのマスメディアに明石やあかし玉子焼をPRし、B-1グランプリを利用した明石への観光客誘致促進 〈平成25年度明石観光PRに利用したB-1グランプリ等イベント〉 B-1グランプリin津山（岡山県津山市）、メ～テレ秋まつり2013（愛知県名古屋）、B-1グランプリin豊川（愛知県豊川市） 〈平成26年度明石観光PRに利用予定のB-1グランプリ等イベント〉 B-1グランプリin郡山～東北・福島応援特別大会～（福島県郡山市）、第50回郡山うねめまつり（福島県郡山市）他 ⑤あったか！明石焼被災地キャラバンの実施 阪神・淡路大震災20周年及び東日本大震災4周年となる平成27年3月に、キッチンカー「あったか！明石焼号」が宮城県気仙沼市や南三陸町の仮設住宅を巡り、地元の人々を使用したホットな明石焼をお配りするなどの明石焼を通じた交流を実施 ⑥キャラクターを活用した市外・県外における明石の観光PRの実施 平成26年度はキャラクターの活用だけでなく、管理も含めて明石観光協会に委託予定 〈平成26年1月末現在出務状況〉 イベント24回、テレビ出演2回、誌面掲載5回、インターネットサイト出演3回
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	26,691	21,460	48,151	0	0	0	48,151	正規	2.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25当初予算	28,076	24,915	52,991	0	0	0	52,991	再任用	0.25	その他	0.65
26当初予算	32,008	24,915	56,923	0	0	0	56,923	任期付	0.60	合計	4.00

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
需用費	観光パンフレット印刷費、燃料費、PR用ノベルティ等	1,011	需用費	観光パンフレット印刷費、燃料費、PR用ノベルティ等	1,411		
委託料	B-1グランプリを利用した観光PR、キャラクター活用業務	2,500	委託料	B-1グランプリを利用した観光PR、キャラクター活用業務ほか	6,300		
負担金補助及び交付金	観光協会運営補助金、ひょうごツーリズム協会負担金ほか	23,489	負担金補助及び交付金	観光協会運営補助金、ひょうごツーリズム協会負担金ほか	23,007		
その他	イラスト筆耕料、宅配便料金等	234	その他	イラスト筆耕料、宅配便料金等	210		
合計(A)			28,076	合計(B)			32,008

予算増減(B)-(A)	3,932	主な理由	○委託料の増額 B-1グランプリを利用した観光PR業務委託料、あったか！明石焼被災地キャラバン業務委託料の増額
-------------	-------	------	--

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業一般振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-001	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか		
	事業	農業一般振興事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	農業基本計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を） 市内農業者及び一般市民
	意図（どういう状態にしたいのか） 明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。

事業内容	<p>①ヘアリーベッジやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産の取り組む農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。(24年度 28経営体 13.4ha、25年度予定 27経営体 17.6ha、26年度予定 30経営体 21ha)</p> <p>②明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取組み、認定農業者の育成や、担い手に対する研修を行うとともに、農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)を借入れた認定農業者に利子補給する。(25年度 認定農業者数 45経営体、スーパーL借入 1件)</p> <p>③市が明石市農業再生協議会を通じて農会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、農業経営基盤強化促進法の規定に基づく通知、申請等にかかる文書の伝達並びに実施状況の確認、水稲作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。(市内 50農会)</p> <p>④鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関すること並びに専門的な指導に関することを社団法人兵庫県猟友会明石支部に業務委託する。 (有害鳥獣数: 21年度36頭、22年度20頭、23年度31頭、24年度20頭、25年度36頭(見込))</p>
	<p>(根拠法令・要綱等の続き) 食料・農業・農村基本法、明石市と農会等との連携に関する要綱、有害鳥獣捕獲事務取扱要領、農業振興地域の整備に関する法律、農業経営基盤強化促進法、明石市担い手育成総合支援協議会規約、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱</p>

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/3	7/10	0.40
24決算	4,464	11,760	16,224	2,290	0	0	13,934	正規	1.35	7/10	0.40
25当初予算	4,700	12,265	16,965	648	0	1,423	14,894	再任用	0.10	その他	0.00
26当初予算	3,250	12,265	15,515	845	0	17	14,653	任期付	0.00	合計	1.85

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
25年度当初予算事業費明細	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会	258	26年度当初予算事業費明細	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会	258
	需用費	消耗品費 修繕料 食糧費	233		需用費	消耗品費 修繕料 食糧費	273
	委託料	地区農会長協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託・農業振興図面	1,570		委託料	地区農会長協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	1,120
	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・近代化施設整備事業・環境保全型農業直接支援対策事業・その他負担金	2,327		負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策事業・その他負担金	1,275
	その他	使用料 旅費	312		その他	使用料 旅費	324
合計(A)			4,700	合計(B)			3,250

予算増減(B)-(A)	-1,450	主な理由	農業振興図面作成事業、近代化施設整備事業を実施しないため。
--------------------	---------------	-------------	-------------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	水田農業振興対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-002		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、農業者戸別所得補償制度実施要綱			
	事業	水田農業振興対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を） 市内農業者及び一般市民						
	意図（どういう状態にしたいのか） 国の農業施策（経営所得安定対策）に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物の助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。						
事業内容	<p>①水田農業に係る補助金 イベント・景観作物助成 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。 イベント助成（平成24年度 7団体、平成25年度予定 9団体、平成26年度予定 9団体）</p> <p>②生産調整に係る農会に対する委託費 明石市農業再生協議会を通じて市内50農会が行う生産調整に関する事務を委託する。</p> <p>③経営所得安定対策に係る補助金 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。</p>						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	その他	
24決算	6,685	6,750	13,435	3,610	0	0	9,825	正規	1.20	1/10	0.00
25当初予算	4,929	9,960	14,889	3,626	0	0	11,263	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	4,864	9,960	14,824	3,555	0	1,400	9,869	任期付	0.00	合計	1.20

区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
報償費	農業再生協議会委員報償	59		報償費	農業再生協議会委員報償	59
旅費	近接地旅費	20		旅費	近接地旅費	10
需用費	消耗品費	150		需用費	消耗品費	95
委託料	農会委託料	600		委託料	農会委託料	600
負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金 経営所得安定対策推進事業	4,100		負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金 経営所得安定対策推進事業	4,100
合計（A）				合計（B）		
4,929				4,864		

予算増減 (B)-(A)	-65	主な理由	近接地旅費及び消耗品費の削減のため
-------------------------	------------	-------------	-------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-003	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱		
	事業	野菜産地育成事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	農業基本計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>	

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内野菜生産者
	意図（どういう状態にしたいのか）	野菜の試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援することにより、高齢化、後継者不足のため生産量、販売農家戸数が減少傾向にある市内の野菜生産の生産量維持・増加と県下有数の野菜産地の維持を図る。

事業内容	①野菜生産振興事業 明石市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの品種統一を図り、産地を強化するため、明石市園芸連合会に対して産地形成支援を行う。 (H24:キャベツ14種類 ブロッコリー9種類 H25:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類)
	②パイプハウス導入補助 都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。 (県1/3、市1/5補助)(H24:2棟(地産池消推進事業により実施) H25実績なし)
	③産地育成試験 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	その他
24決算	1,985	7,150	9,135	0	0	0	9,135	0.95	0.10	0.00
25当初予算	2,244	8,065	10,309	834	0	0	9,475	0.00	0.00	0.00
26当初予算	2,540	8,065	10,605	800	0	0	9,805	0.00	0.00	1.05

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費・食糧費	60		20	需用費	消耗品費・食糧費
委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培委託料	380	380	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培委託料	380	
負担金補助及び交付金	野菜産地育成事業、パイプハウス導入補助	1,684	2,050	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	2,050	
その他	旅費 使用料等	120	90	その他	旅費 使用料等	90	
合計(A)			2,244	合計(B)			2,540

予算増減 (B)-(A)	296	主な理由	パイプハウス導入補助の地産池消推進事業との統合。
-----------------	-----	------	--------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	地産地消推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-005			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	明石市第5次長期総合計画				
	事業	地産地消推進事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内の農漁業者及び一般市民
	意図（どういう状態にしたいのか）	地元でとれた農水産物を地元で消費拡大することで、農・漁業者の経営安定を図るとともに、消費者との「顔のみえる」関係を通じて食の安全・安心を確立する。また、市民を対象としたイベントを実施し、食の大切さをアピールし、地産地消を推進していく。

事業内容	明石市地産地消推進実行委員会に次の事業を委託し、地産地消の取組みを推進する。	
	①	小学生と保護者を対象に農作物の栽培・収穫体験等の実施。(H15～) さつまいも、もち米の田植えと稲刈り、スイートコーンの収穫体験、小学3年生の授業にとり入れたキャベツの植付けと収穫体験を実施する。
	②	加工商品、素材を生かしたレシピの開発や、イベントなどの実演販売を行い、地元産農水産物の消費拡大を促進する。
	③	10月下旬に行われる兵庫県農林漁業祭に出展し、明石市内で生産されている農産物や明石の海で獲れる水産物、また、それらを使った加工品等の販売を行い、地元はもとより広く県内外にPRを行う。
	④	市民を対象とした観光農園の推進を行う。(H24～)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパハ	再任用	その他
24決算	8,345	6,750	15,095	0	0	0	15,095	0.95	0.00	0.00	0.10
25当初予算	5,470	8,065	13,535	0	0	0	13,535	0.00	0.00	0.00	0.00
26当初予算	1,800	8,065	9,865	0	0	0	9,865	0.00	0.00	0.00	1.05

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	地産地消推進事業	4,800		委託料	地産地消推進事業	1,800
負担金補助及び交付金	パイプハウス導入補助	670					
	合計(A)		5,470		合計(B)		1,800

予算増減 (B)-(A)	-3,670	主な理由	明石市水産物消費拡大地産地消推進事業、明石産水産物の学校教育等への提供の見直し。 パイプハウス導入補助の見直し。
-----------------	--------	------	---

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業用施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-006		
			予算所管課	産業振興部農水産課				
			連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法				
	事業	農業用施設維持管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		
個別計画				委託	○	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	農業者及び地域住民					
	意図（どういう状態にしたいのか）	農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能の保全に寄与する。					

事業内容	【事業内容】	1. 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修を行う。 2. 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。 3. 水路境界ため池台帳システムの保守更新を行う。 4. 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした農地・水保全管理支払交付金にかかる市負担金の支払い。 ①共同活動支援 ・10aにつき3,300円を10ため池協議会へ支給 ②向上活動支援 ・10aにつき4,400円を2ため池協議会へ支給 5. 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金の支払い。 ①農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業 ②地区 ・瀬戸川塚の脇井堰 ・清水川No.36、上川井堰 6. 土地改良施設維持管理適正化事業工事 ①清水川No.36、上川井堰改修工事					
------	--------	---	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.25
24決算	23,695	15,540	39,235	6,593	0	6,179	26,463	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	23,959	22,680	46,639	7,281	0	6,193	33,165	任期付	0.25	合計	3.10
26当初予算	24,238	22,680	46,918	7,291	0	6,006	33,621				

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,664		2,664	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか
委託料	システム保守管理業務委託	1,812	1,812	委託料	システム保守管理業務委託	2,636	
工事請負費	農業用施設維持管理費	15,500	15,500	工事請負費	農業用施設維持管理費	15,500	
負担金補助及び交付金	農地・水保全管理支払交付金ほか	3,882	3,882	負担金補助及び交付金	農地・水保全管理支払交付金ほか	3,380	
その他	旅費、食糧費、使用料	101	101	その他	旅費、食糧費、使用料	111	
合計(A)			23,959	合計(B)			24,238

予算増減 (B)-(A)	279	主な理由	監視カメラシステム導入により保守業務費が増加したため。
-----------------	-----	------	-----------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	土地改良事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-007			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度		
	目	農地費	根拠法令・要綱等	土地改良法				
	事業	土地改良事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	農業基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	農業者及び地域住民						
	意図（どういう状態にしたいのか）	市単独事業及び国庫補助事業により農業用施設の補修及び改修を実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。						

事業内容	【事業内容】	1. ため池、水路の不法投棄物の処分を行う。 2. 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量が必要な箇所について境界測量を行う。 3. 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。 ①寛政池水路改修工事 ②瀬戸川2号井堰補修工事 4. いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。 5. 地域ため池総合整備事業にともなう負担金の支払い。 ①ため池の老朽化による災害を未然に防止し、地域住民が安心して暮らせるための環境整備を図る目的で実施する県営事業にかかる負担金 ②地区 ・清水地区 ・松陰地区 ・江井ヶ島地区 ③負担率 国:50%県29%市14%地元7% 6. 農業基盤整備促進事業 ①寛政池地区整備工事 ②補助率 国:50%県6.5% 7. 流域貯留浸透事業 ①17号池地区改修工事 ②補助率 国:1/3県:2/3						
-------------	---------------	---	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.25	再任用	0.50	その他	0.00
24決算	104,753	15,540	120,293	33,218	44,600	16,010	26,465								
25当初予算	109,366	20,230	129,596	52,542	45,100	6,325	25,629								
26当初予算	101,799	20,230	122,029	55,650	18,700	23,800	23,879	任期付	0.25	合計	3.10				

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費		消耗品費ほか		284	需用費	
委託料		ため池クリーン事業 江井ヶ島地区農道拡幅工事委託ほか	97,300	委託料		ため池クリーン事業	1,458
工事請負費		農業基盤整備促進事業ほか	6,490	工事請負費		農業基盤整備促進事業 流域貯留浸透事業	81,400
負担金補助及び交付金		土地改良事業負担金	4,987	負担金補助及び交付金		土地改良事業負担金	18,377
その他		旅費、使用料ほか	305	その他		旅費、使用料ほか	290
合計(A)			109,366	合計(B)			101,799

予算増減(B)-(A)	-7,567	主な理由	国の補正予算に伴い、農村地域防災減災事業および農業基盤整備促進事業の一部を平成26年度繰越明許費へ組換えたため。
--------------------	--------	-------------	--

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	国営東播用水農業水利事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-008		
			予算所管課	産業振興部農水産課				
			連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度		
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法				
	事業	国営東播用水農業水利事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○	
個別計画			委託	指定管理				

事業の目的	対象（誰を・何を）						
	東播用水受益地農業者						
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）						
	東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。						

事業内容	1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金						
	①国営土地改良事業負担金 国営東播用水事業一期事業における負担金の明石市償還分 ②東播用水土地改良区維持管理賦課金 東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金 ③総合管理事業負担金 東播用水の総合管理にかかる負担金						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/10	再任用	その他
24決算	21,513	9,240	30,753	362	0	12,715	17,676	正規	1.60	1/10 1/10	0.25
25当初予算	18,694	16,080	34,774	425	0	11,798	22,551	再任用	0.50	その他	0.00
26当初予算	14,661	16,080	30,741	425	0	9,351	20,965	任期付	0.25	合計	2.60

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	70		旅費	東播用水二期事業関係旅費	70
需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	20	需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10		
負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	18,604	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	14,581		
合計(A)			18,694	合計(B)			14,661

予算増減 (B)-(A)	-4,033	主な理由	国営土地改良事業負担金(一期事業償還額)の減少のため。
-----------------	--------	------	-----------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	水産一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-010			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法				
	事業	水産一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	水産業振興計画		委託	○	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内に住所を有する水産業協同組合法で定める水産業協同組合及びその組合員。
	意図（どういう状態にしたいのか）	沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。 明石タイ・タコ・ノリ等の水産物や、スイートコーン・キャベツ・イチゴ等の農産物等、明石の数々の製品の国内外における認知を高め、販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。

事業内容	①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から) 警備業務・消防設備点検業務等
	②明石産品ブランド化事業 ブランド化を進めるため、「新商品の開発」、明石産品の「プロモーション販売」の開催やメディアを駆使した「PR」などの事業を広く展開する。 (実績) H24: 西武高槻店、よしもと47ご当地市場で「明石観光物産展」を開催。東京明石会で明石産品のPRを実施。 H25: 東京丸の内「ひょうご食のプレミアム in Tokyo」に出展し、明石産品のPRを実施。 (財政計画) ①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31~)[財政計画] ②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44~)[財政計画] ③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8~)[財政計画]

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.65	7/11/1	0.00
24決算	57,435	6,720	64,155	0	0	0	64,155	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	4,335	5,395	9,730	0	0	3	9,727	任期付	0.00	合計	0.65
26当初予算	3,823	5,395	9,218	0	0	3	9,215				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	540	旅費	近接地旅費	340
需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	135
役務費	多目的倉庫電話使用料	72	役務費	多目的倉庫電話使用料	74
委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産品ブランド化事業	2,762	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産品ブランド化事業	3,270
負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県沿岸漁業振興協議会負担金	828	負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	4
負担金補助及び交付金	(財計)漁業操業安全推進事業など(59,312)		負担金補助及び交付金	(財計)漁業操業安全推進事業など(42,600)	
合計(A)			合計(B)		
4,335			3,823		

予算増減(B)-(A)	-512	主な理由	・平成25年度に兵庫県沿岸漁業振興協議会と兵庫県漁港協会の組織合併により兵庫県漁港漁場協会に統一された。これにより年会費を漁港管理事業に統一したため。
-------------	------	------	---

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		栽培漁業推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-011		
			予算所管課	産業振興部農水産課				
			連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法				
	事業	栽培漁業推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	
施策分野	3 産業・観光分野	委託	○		指定管理			
個別計画	水産業振興計画							
事業の目的	対象（誰を・何を）							
	水産資源							
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）							
	マダイ、マダコ、ヒラメはじめとする魚介類は気象、海況、自然の条件により漁獲量が変動し、減少することが多いことから主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持の底支えを図り、より安定した漁獲高が上がるようにする。							
事業内容	①漁業者から聞き取りなどを行い、明石市地先の沿岸海域に適した種苗を種苗生産施設から調達し、適地に放流する。 マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流する。 (実績) H23: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H24: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H25: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。							
	②兵庫県漁業調整規則34条の3で規定された稚魚育成漁場(禁漁区)の適切な管理を行う。 ③マダコ産卵用タコツボを明石市地先の好適地へ投入する。 明石市地先海域へタコツボ3,100個を投入する。 (実績) H23: 明石地先海域へタコツボ3,200個を投入。 H24: 明石地先海域へタコツボ3,200個を投入。 H25: 明石地先海域へタコツボ3,200個を投入。							

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパハ	その他
24決算	4,087	5,040	9,127	0	0	0	9,127	0.55	0.00	0.00
25当初予算	4,113	4,565	8,678	0	0	0	8,678	0.00	0.00	0.00
26当初予算	4,092	4,565	8,657	0	0	0	8,657	0.00	0.00	0.55

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		旅費	近接地旅費		26		旅費
	需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,613		需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,608
	委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,474		委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,474
	合計(A)		4,113		合計(B)		4,092

予算増減 (B)-(A)	-21	主な理由	・旅費の削減のため
-----------------	-----	------	-----------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁港管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-013			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	目	漁港管理費	根拠法令・要綱等	漁港漁場整備法				
	事業	漁港管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="radio"/>
個別計画	水産業振興計画		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を） 林崎漁港を主とする市管理の4漁港
	意図（どういう状態にしたいのか） 利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。

事業内容	<p>①漁港の維持管理事業</p> <p>■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港) 地震や波浪、津波等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設の機能診断や老朽化点検を実施した結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。</p> <p>■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認
	<p>(実績)</p> <p>H24: 林崎漁港内の浮棧橋を撤去。 H25: 魚住漁港の消波ブロック積み替え工事を施工。</p>

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.50	7/11 付	0.00
24決算	11,806	4,620	16,426	0	0	0	16,426	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	16,313	4,150	20,463	0	0	8,593	11,870	任期付	0.00	合計	0.50
26当初予算	54,718	4,150	58,868	20,000	0	8,588	30,280				

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	50		旅費	近接地旅費	50
	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,670		需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	3,270
	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10		役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10
	委託料	林崎漁港緑地等環境保全維持作業	2,608		委託料	漁港施設耐震機能診断・漁港緑地等環境保全維持作業	44,648
	工事請負費	林崎漁港内街路灯維持補修工事・漁港施設補修工事	10,900		工事請負費	林崎漁港内街路灯維持補修工事・漁港施設補修工事	5,900
	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港協会年会費	75		負担金補助及び交付金	兵庫県漁港協会年会費	840
	合計(A)		16,313		合計(B)		54,718

予算増減(B)-(A)	38,405	主な理由	<ul style="list-style-type: none"> ・林崎漁港西トイレ建て替えに伴う水道使用量増加のため。 ・漁港施設機能強化事業への新規取り組みによる委託費増加のため。 ・年会費を水産一般振興事業から漁港管理事業に統一したため。
--------------------	--------	-------------	---

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	沿岸漁場整備・構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-014	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画	水産業振興計画		委託	指定管理		○

事業の目的	対象（誰を・何を）
	明石市沿岸海域 漁場環境
事業の内容	意図（どういう状態にしたいのか）
	漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。

事業の内容	<p>①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（平成25年度～平成27年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の500万円を負担。 (国費50/100 県費25/100 市費25/100)</p> <p>※「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。</p> <p>②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。</p> <p>(実績) H25年: ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の増集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)</p>
--------------	---

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
24決算	10,544	5,880	16,424	200	0	0	16,224	正規	0.65	非常勤	0.00
25当初予算	10,672	5,395	16,067	200	0	0	15,867	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	10,583	5,395	15,978	200	0	0	15,778	任期付	0.00	合計	0.65

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						25年度当初予算事業費明細	
25年度当初予算事業費明細	旅費	近接地旅費	150	26年度当初予算事業費明細	旅費	近接地旅費	100
	需用費	消耗品費	250		需用費	消耗品費	230
	使用料及び賃借料	備船料	160		使用料及び賃借料	備船料	160
	負担金補助及び交付金	(負担金)環境・生態系保全対策 鹿之瀬開発協 等	10,112		負担金補助及び交付金	(負担金)鹿之瀬開発協 等	5,093
					負担金補助及び交付金	(補助金)水産多面的機能発揮 対策	5,000
合計(A)			10,672	合計(B)			10,583

予算増減 (B)-(A)	-89	主な理由	・旅費、需用費の削減のため
-----------------	-----	------	---------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	沿岸漁業構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-015		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度 平成 20 年度		
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	産地水産業強化支援事業実施要綱、産地水産業強化支援事業交付要綱、兵庫県農林水産部補助金交付要綱、水産資源回復対策施設整備費補助要綱			
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	水産業振興計画			委託	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内ノリ養殖業協業体
	意図（どういう状態にしたいのか）	輸入品に対し品質面・価格面で対抗できるよう経営体質を強化する。

事業内容	「ノリ養殖経営構造改善事業」 ノリ養殖業関係施設の導入に対する補助金の交付(国費50/100 県費6/100)	
	H26年度分:	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 1件 ノリ高性能刈取船導入 1件
	(実績)	H23: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件
	(H24.3月補正分)→H24年度へ繰越分:	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 3件 ノリ高性能刈取船導入 2件
	H24当初分:	事業なし
	(H25.3月補正分)→H25年度へ繰越分:	ノリ高性能刈取船導入 4件
	(H26.3月補正分)→H26年度へ繰越分:	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 1件 ノリ高性能刈取船導入 1件

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.60	7/11/1	0.00
24決算	180,767	0	180,767	180,714	0	0	53	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	168,090	4,980	173,070	169,500	0	0	3,570	任期付	0.00	合計	0.60
26当初予算	84,050	4,980	89,030	84,750	0	0	4,280				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						25年度当初予算事業費明細	旅費
	負担金補助及び交付金	(補助金) ノリ養殖業経営構造改善事業	168,000		負担金補助及び交付金	(補助金) ノリ養殖業経営構造改善事業	84,000
合計(A)			168,090	合計(B)			84,050

予算増減 (B)-(A)	-84,040	主な理由	ノリ養殖業経営構造改善事業の実施件数の減少のため。
-----------------	---------	------	---------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 水稻共済金交付事業		新規/継続		継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-016					
		他 3 事業		予算所管課		産業振興部農水産課					
				連絡先		(078)918-5017					
関連予算科目	会計	農業共済事業		事業所管課							
	款	事業支出		連絡先							
	項	農作物勘定支出		自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度				
	目	農作物共済金		根拠法令・要綱等		農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	水稻共済金交付事業									
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
		3-2 農業の振興				委託		指定管理			
個別計画		農業基本計画									
事業の目的	対象（誰を・何を）										
	一定規模以上水稻を耕作している農家										
意図（どういう状態にしたいのか）											
稲作農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。											
事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。										
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害等による水稻被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が微少の場合は無事戻金として、掛金の一部を返還する。 ・水稻損害防止事業補助金の財源として、業務勘定へ繰り出す。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、水稻共済不足金及び水稻損害防止事業並びに水稻無事戻金の財源とする。 										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパハ	再任用	その他
24決算	3,067	6,220	9,287	0	0	3,067	6,220	正規	0.50	アパハ	0.20
25当初予算	4,029	5,870	9,899	0	0	4,029	5,870	再任用	0.40	その他	0.00
26当初予算	3,518	5,870	9,388	0	0	3,518	5,870	任期付	0.00	合計	1.10

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	水稻共済金		970		負担金補助及び交付金
	負担金補助及び交付金	水稻無事戻金	2,000		負担金補助及び交付金	水稻無事戻金	1,500
	繰出金	業務勘定へ繰り出し	394		繰出金	業務勘定へ繰り出し	394
	積立金	前年度剰余金を基金に積立	665		積立金	前年度剰余金を基金に積立	657
	合計(A)		4,029		合計(B)		3,518

予算増減 (B)-(A)	-511	主な理由	平成24年度から水稻共済掛金率が改定されたことにより、無事戻金額も減額されるため。
-----------------	------	------	---

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	死産共済金交付事業 <div style="text-align: center;">他 3 事業</div>	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-017				
		予算所管課	産業振興部農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	事業支出	連絡先						
	項	家畜勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	家畜共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	死産共済金交付事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	酪農家
	意図（どういう状態にしたいのか）	乳牛の共済事故等の災害による損失を補填し、酪農業経営の安定を図る。

事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・乳牛の死亡、廃用事故等が生じた場合に共済金を支払う。 ・乳牛の疾病及び傷害事故が生じた場合に共済金を支払う。 ・家畜共済の責任分担により、国及び兵庫県農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・乳牛の疾病及び傷害の事故について、兵庫県農業共済組合連合会に家畜診療に係る技術料を納付する。 ・乳牛の共済事故等の被害率を最小限にするため、加入農家に配布する一般損害防止用薬品の購入財源として業務勘定へ繰り出す。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、支払共済金等の財源とする。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 付	再任用	その他
24決算	8,162	6,060	14,222	0	0	8,162	6,060	正規	0.50	7/11 付	0.20
25当初予算	16,640	5,530	22,170	0	0	16,640	5,530	再任用	0.30	その他	0.00
26当初予算	15,527	5,530	21,057	0	0	15,527	5,530	任期付	0.00	合計	1.00

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	死産共済金	6,511		負担金補助及び交付金	死産共済金	6,554
負担金補助及び交付金	病傷共済金	2,638	負担金補助及び交付金	病傷共済金	2,032		
公課費	連合会に支払う保険料	1	公課費	連合会に支払う保険料	260		
公課費	家畜診療技術料	7,049	公課費	家畜診療技術料	6,281		
繰出金	業務勘定へ繰り出し	41	積立金	前年度剰余金を基金に積立	400		
積立金	前年度剰余金を基金に積立	400					
合計(A)			16,640	合計(B)			15,527

予算増減 (B)-(A)	-1,113	主な理由	飼育頭数の減少及び家畜評価額の見直し等により減額。
-----------------	--------	------	---------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	園芸施設共済金交付事業 他 3 事業		新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-018			
			予算所管課	産業振興部農水産課					
			連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	事業支出	連絡先						
	項	園芸施設勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	園芸施設共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	園芸施設共済金交付事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）								
	施設園芸農家								
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）								
	施設園芸農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。								

事業内容	<p>①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害等による園芸施設や内作物などに被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が少ない農家に無事戻金として、共済掛金の一部を返還する。 ・園芸施設共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金に積立て、園芸施設共済不足金及び無事戻金の財源とする。 								
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
24決算	547	2,950	3,497	0	0	547	2,950	正規	0.20	パート	0.00
25当初予算	1,559	2,000	3,559	0	0	1,559	2,000	再任用	0.10	その他	0.00
26当初予算	1,369	2,000	3,369	0	0	1,369	2,000	任期付	0.00	合計	0.30

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	962		負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	827
負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180	負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180		
公課費	連合会に支払う保険料	367	公課費	連合会に支払う保険料	312		
積立金	前年度剰余金を基金に積立	50	積立金	前年度剰余金を基金に積立	50		
合計(A)			1,559	合計(B)			1,369

予算増減 (B)-(A)	-190	主な理由	引受棟数減少によるもの
-----------------	------	------	-------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務(農水産課分) <div style="text-align: right;">他 6 事業</div>	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-019				
		予算所管課	産業振興部農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	業務支出	連絡先						
	項	業務勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	一般管理事務事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

事業の目的	対象(誰を・何を)	農業共済加入者
	意図(どういう状態にしたいのか)	農業は自然に支配されることが大きい産業であり、種々の災害により生じた損害を個々の農家で回復することは大変困難であるため、公的保険制度を実施することにより、被災農家の経営を安定させ、農業生産力の発展に資する。

事業内容	①	農業共済事業を実施するために必要な一般経費。
		<ul style="list-style-type: none"> ・水稲共済の損害評価にかかる経費。 ・水稲の病虫害を未然に防止するため、水稲損害防止事業として実施する一斉防除用薬剤費用の一部を助成する。 ・家畜共済における損害防止事業の拡充強化を図るため、組合等が実施する損害防止事業に加え、加入農家に損害防止薬品等を配布し、家畜共済の事故低減と酪農経営の安定化を図る経費。 ・兵庫県農業共済組合連合会に支払う水稲、家畜、園芸施設の各共済事業の事務費賦課金

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
24決算	11,644	2,080	13,724	0	0	6,778	6,946	正規	0.25	アハハ	0.00
25当初予算	10,768	2,415	13,183	0	0	10,768	2,415	再任用	0.10	その他	0.00
26当初予算	10,718	2,415	13,133	0	0	10,718	2,415	任期付	0.00	合計	0.35

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	損害評価会委員報酬	377		報酬	損害評価会委員報酬	377
報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	465	報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	465		
旅費	近接地旅費	35	旅費	近接地旅費	35		
需用費	消耗品費等 食糧費	427	需用費	消耗品費等 食糧費、備品購入費	706		
負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,055	負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,071		
その他		8,409	その他		8,064		
合計(A)			10,768	合計(B)			10,718

予算増減(B)-(A)	-50	主な理由	共済ソフトウェア管理に係る委託料の削減のため
--------------------	-----	-------------	------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		天文科学館運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150004000-001			
			予算所管課	産業振興部市立天文科学館					
			連絡先	(078)919-5000					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法					
	事業	天文科学館運営事業							
施策分野		3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			
事業の目的	対象（誰を・何を） 入館者（幼児からシルバー世代まで）								
	意図（どういう状態にしたいのか） 観光施設・社会教育施設としての積極的な事業展開を行うとともに館の効率的な運営を図り、入館者の増加と満足度の向上を図る。								
事業内容	①プラネタリウムの椅子取替工事を終え、平成26年3月15日にリニューアルオープンした天文科学館をアピールするため、年間を通じて様々なイベントを展開する。また積極的に広報を行い、当館の情報を広く発信する。								
	②ミュージアムショップ販売用として、四季をはじめ南天や北天の星座など6種類の星座クリアファイル並びにオリジナル商品を製作・販売し、魅力ある科学館を目指す。 ③外国人来館者向けに、英語版、中国語版、韓国語版の館内案内パンフレットを作成する。 ④全国の博物館等が開催する研修会や総会に参加し積極的に情報交換を行う。 ⑤シゴセンジャーイラスト大賞やシゴセンジャーキャラ弁コンテスト等を通して、シゴセンジャーの知名度を全国区に拡大し、館のブランド力を向上させる。								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
24決算	9,780	15,408	25,188	0	0	8,486	16,702	正規	2.04	アルバイト	0.00
25当初予算	10,522	21,872	32,394	0	0	8,350	24,044	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	12,358	21,872	34,230	0	0	7,861	26,369	任期付	2.20	合計	4.24
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額				
	報償費	ポスター原画制作謝礼、シゴセンジャーイラスト大賞賞金等	300		報償費	シゴセンジャーイラスト大賞及びキャラ弁コンテスト賞金等	285				
	旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(東京)等	436		旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(東京)等	428				
	需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、館広報誌、販売用星座早見盤等	4,885		需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、館広報誌、星座クリアファイル等	5,457				
	役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,910		役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,164				
	使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機再リース料、レジスター賃借料等	791		委託料	館内案内パンフレット外国語訳(英語・中国語・韓国語)編集業務委託	700				
	その他	日本博物館協会費、ひょうごグリーンエネルギー基金拠出金等	200		その他	電子コピー使用料、券売機リース及び再リース料、日本博物館協会費等	2,324				
合計(A)			10,522	合計(B)			12,358				
予算増減(B)-(A)		1,836	主な理由	券売機の新リースによる使用料の増。							

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150004000-002				
		予算所管課	産業振興部市立天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法					
	事業	天文科学館施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	天文科学館の施設及び設備全般 例 プラネタリウム投影機、プラネタリウムドーム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物など
	意図（どういう状態にしたいのか）	入館者が、安全・安心・快適に施設を利用できるように、適正に維持管理する。

事業内容	①設置して16年以上経過し、一部に故障の発生している中央監視装置などを更新するための設計委託を行う。
	②展示用パソコンについては、基本ソフトにサポートの終了するXPを使用しているパソコンの基本ソフトを入替える。それに伴い展示用ソフトの変更を行う。
	③事務処理のパソコンについては、新しい基本ソフトを動作させるのに必要な基本性能を満たしていないパソコンの更新を行う。
	④冷温水ポンプや空調設備等を修繕する。
	⑤館内での入館者対応のため、受付案内業務委託により受付案内を行う。
	⑥警備清掃業務委託により、館内及び駐車場警備、館内清掃業務を行う。
	⑦展示設備保守点検業務委託により、保守点検を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
24決算	103,325	16,295	119,620	0	0	4,601	115,019	正規	2.63	アハハ	0.00
25当初予算	178,263	22,869	201,132	0	86,400	3,400	111,332	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	104,201	22,869	127,070	0	5,200	3,980	117,890	任期付	0.80	合計	3.43

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	給水ポンプ修繕、ITV機器修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	22,840		需用費	冷温水ポンプ修繕、冷温水配管修理、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	23,791
役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	402	役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	513		
委託料	受付案内等業務委託、清掃警備業務委託、プラネ等の委託料	47,004	委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、中央監視装置他更新工事委託、パソコン基本ソフト等変更委託等	57,952		
使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料	20,457	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料	20,715		
工事請負費	プラネタリウム椅子取替え等	86,400	備品購入費	パソコン更新(受付用・プラネタリウム解説台用・サーバー用)、自転車更新等	1,230		
備品購入費	大型プリンター、UPS装置等	1,160					
合計(A)			178,263	合計(B)			104,201

予算増減(B)-(A)	-74,062	主な理由	プラネタリウム椅子取替え工事完了による減。
--------------------	----------------	-------------	-----------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	プラネタリウム・展示事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150004000-003				
		予算所管課	産業振興部市立天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、明石市移動式プラネタリウム事業実施要綱、博物館法					
	事業	プラネタリウム・展示事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	入館者（幼児からシルバー世代まで）
	意図（どういう状態にしたいのか）	子午線の意義を人々に知らせ、時・宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供する。また幅広い企画事業を実施し、更新された展示内容及び展示手法の充実を図り、より多くの方の来館を促す。
事業内容	①	長寿日本一のプラネタリウム投影機と生解説の組み合わせによる魅力あるプラネタリウム投影を行う。
	②	天体観望会の実施。出前天体観望会を実施するなどの充実。こども天文教室やシルバー天文大学・宙ガール養成講座など対象を明確にした事業を行う。
	③	時の記念日に、トケイソウの配布や時に関係する博物館・研究機関との連携によるイベントを実施し、あわせて天文科学館の愛称を募集するなど「時のまち明石」や「時の記念日」の全国的なアピールにつなげる。
	④	特別展「さかなクンの研究室」でさかなクンに関する関連資料を展示するとともに、小学生らを対象に宇宙の海中生物想像画を募集し展示を行う。また、「さかなクンのお魚教室」と題してプラネタリウムでさかなクンによるトークショーなどを行う。さらに夏休み期間中を活用し、宇宙をテーマにした実験を通じて、こどもたちが科学の楽しさや不思議さを体感できる講座や親子工作教室を行う。
	⑤	シゴセンジャー・キッズを募集し、こどもたちに「時のまち明石」への関心を一層深めてもらう。
	⑥	季節ごとの「月見のタベ」「クリスマスコンサート」等プラネタリウムコンサートなどイベントを行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	5.33	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	17,790	48,966	66,756	0	0	51,213	15,543	正規	5.33	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	17,188	40,359	57,547	0	0	38,891	18,656	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	1.00	合計	6.33
26当初予算	20,554	40,359	60,913	0	0	40,520	20,393	任期付	1.00	合計	6.33				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	天ボラ、投影用原画作成、天文講演会、特別行事出演者等謝礼	5,450	報償費	天ボラ、投影用原画作成、天文講演会、特別行事出演者等謝礼	5,450
旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	285	旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	285
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,833	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,723
役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	592	役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	570
委託料	投影番組、宇宙飛行士展コンテンツ制作費等委託	6,515	委託料	投影番組、さかなクンの研究室・お魚教室等委託、シゴセンジャー・コスチューム製作	9,544
その他	シゴセンジャーオーディション会場使用料、日時計保管展示用箱等	513	その他	天文資料用展示ケース、補助投影機プロジェクター、シゴセンジャーイベント会場使用料	982
合計(A)			合計(B)		
		17,188			20,554

予算増減(B)-(A)	3,366	主な理由	さかなクン関連事業実施のための増。
-------------	-------	------	-------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	015010000-001		
		予算所管課	産業振興部卸売市場				
		連絡先	(078)918-5591				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	市場事業費	連絡先				
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例			
	事業	一般管理事務事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="checkbox"/>	その他 <input type="checkbox"/>	
個別計画			委託 <input type="checkbox"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民
	意図（どういう状態にしたいのか）	食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ①使用料・保証金等の調定・収納・滞納整理に関する業務 ②予算・決算・会計等の庶務に関する業務 ③市場施設の使用許可等に関する業務 ④市場運営審議会の開催に関する業務 ⑤卸売業者の指導、監督、検査に関する業務 ⑥仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務 ⑦市場の売買取引及び事故品の判定等に関する業務 ⑧市場の取引業務に関する資料の収集、作成及び調査統計に関する業務 ⑨業者研修会の開催に関する業務 ⑩生鮮食料品の流通宣伝及び広報並びに市場施設見学に関する業務
-------------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	その他
24決算	20,498	36,240	56,738	0	0	31,063	25,675	2.90	0.00	0.00
25当初予算	18,853	34,330	53,183	0	0	18,853	34,330	0.90	1.80	1.80
26当初予算	15,263	34,330	49,593	0	0	15,263	34,330	0.90	6.50	6.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	場内用トイレトペーパー・石鹼液、光熱水費、コピー用紙等	3,409	需用費	場内用トイレトペーパー・石鹼液、光熱水費、コピー用紙等	3,848
役務費	電話料金、建物総合・自動車損害共済分担金等	753	役務費	電話料金、建物総合・自動車損害共済分担金等	788
委託料	食料品衛生検査委託、おさかな普及委託、統計システム改修委託	4,947	委託料	食料品衛生検査委託、おさかな普及委託、青果物普及委託	4,597
使用料及び賃借料	新幹線高架下施設利用料、水産分場用地使用料、コピー使用料	1,980	使用料及び賃借料	新幹線高架下施設利用料、水産分場用地使用料、コピー使用料	1,980
公課費	消費税及び地方消費税納付額	7,076	公課費	消費税及び地方消費税納付額、自動車重量税	2,356
その他	運営審議会委員報酬、電話料金負担金、近接地旅費等	688	その他	運営審議会委員報酬、電話料金負担金、工場検査旅費等	1,694
合計(A)		18,853	合計(B)		15,263

予算増減(B)-(A)	-3,590	主な理由	消費税及び地方消費税納税額の減
--------------------	---------------	-------------	-----------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	市場施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	015010000-002			
			予算所管課	産業振興部卸売市場					
			連絡先	(078)918-5591					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課						
	款	市場事業費	連絡先						
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度			
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例					
	事業	市場施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市場施設
	意図（どういう状態にしたいのか）	卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。

事業内容	①市場内での廃棄物の不法投棄や放置車両に関する業務 ②警備・清掃等11件の管理委託に関する業務 ③年間約80箇所にあぶ修繕や多額の費用を要する工事に関する業務 ④施設の安全点検に関する業務 ⑤市場内業者の電気・ガス料金の収納業務 ⑥24年度は屋外円形トイレの改修工事を実施、26年度は関連店舗BC棟屋外消火栓設備改修工事を実施予定
------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
24決算	156,378	39,960	196,338	0	0	196,338	0	正規	4.60	7/11 外	0.00
25当初予算	153,870	39,320	193,190	0	0	153,870	39,320	再任用	0.10	その他	0.20
26当初予算	180,480	39,320	219,800	0	11,100	169,380	39,320	任期付	0.10	合計	5.00

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	光熱水費(場内使用分)、施設修繕料、蛍光灯・水銀灯購入費等	81,160		需用費	光熱水費(場内使用分)、施設修繕料、蛍光灯・水銀灯購入費等	100,041
役務費	投棄家電処分料、放置車両処分料	100	役務費	投棄家電処分料、放置車両処分料	100		
委託料	屋外清掃業務委託料等11件	71,310	委託料	屋外清掃業務委託料等11件	68,239		
負担金補助及び交付金	発泡スチロール処理負担金、不燃物処理負担金	1,300	工事請負費	関連店舗BC棟屋外消火栓設備改修工事	11,100		
			負担金補助及び交付金	発泡スチロール処理負担金、不燃物処理負担金	1,000		
	合計(A)	153,870		合計(B)	180,480		

予算増減(B)-(A)	26,610	主な理由	H25.4の料金改定による電気料金(場内使用分)の増(H25年度は12月補正増済み)
-------------	--------	------	--

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		長期債元金償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150100000-004	
			予算所管課	産業振興部卸売市場			
			連絡先	(078)918-5591			
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条			
	事業	長期債元金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	
事業の目的	対象（誰を・何を）						
	長期債						
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）						
	元金を返済し、債務を解消する。						
災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の元金を返済する。							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	その他
24決算	50,529	0	50,529	0	0	25,352	25,177	0.00	0.00	0.00
25当初予算	54,225	0	54,225	0	0	27,204	27,021	0.00	0.00	0.00
26当初予算	55,343	0	55,343	0	0	27,766	27,577	0.00	0.00	0.00
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額			
	償還金利息及び割引料	長期債元金償還金	54,225		償還金利息及び割引料	長期債元金償還金	55,343			
	合計(A)		54,225		合計(B)		55,343			
予算増減(B)-(A)		1,118	主な理由	過去借入分のH26年度元金償還額が元利均等償還により、それぞれ微増したことによる増						

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	一時借入金利子	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150100000-006		
		予算所管課	産業振興部卸売市場				
		連絡先	(078)918-5591				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第235条の3			
	事業	一時借入金利子					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="checkbox"/>	その他 <input type="checkbox"/>	
個別計画			委託 <input type="checkbox"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を）	地方卸売市場事業(特別会計)
	意図（どういう状態にしたいのか）	予算編成上の措置で、不測の支出に使用する。

事業内容	不測の支出に対応するものとして、予算計上している。 【予算計上と執行の状況(千円)】		
		予算計上	決算
	平成24年度	1,000	0
	平成25年度(見込)	1,000	0
	平成26年度(見込)	1,000	0

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	その他
24決算	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
25当初予算	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	0.00	0.00	0.00
26当初予算	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	0.00	0.00	0.00

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		償還金利子及び割引料	一時借入金利子		1,000		償還金利子及び割引料
	合計(A)		1,000		合計(B)		1,000

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150100000-007				
		予算所管課	産業振興部卸売市場						
		連絡先	(078)918-5591						
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業		事業所管課					
	款	予備費		連絡先					
	項	予備費		自治/法定	自治事務	開始年度 昭和 52 年度			
	目	予備費		根拠法令・要綱等	地方自治法第217条				
	事業	予備費							
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	3-1 商工業の振興			委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）	地方卸売市場事業(特別会計)
	意図（どういう状態にしたいのか）	円滑で機動的な予算執行を可能にする。

事業内容	年度途中における災害等不足の事態により、予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費の充当を行い、事業の執行を行う。		
	【予算計上と執行の状況(千円)】		
	予算計上	決算	
	平成24年度	500	0
	平成25年度(見込)	500	155
	平成26年度(見込)	500	0

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
24決算	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
25当初予算	500	0	500	0	0	500	0	0.00	0.00	0.00
26当初予算	500	0	500	0	0	500	0	0.00	0.00	0.00

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	予備費	予備費	500		予備費	予備費	500
	合計(A)		500		合計(B)		500

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--